

松戸市協働のまちづくり協議会（第3回）議事概要

《日 時》 令和7年7月15日（火）15時～16時40分
《場 所》 男女共同参画センターゆうまつど 4階ホール
《委 員》 犬塚 裕雅 会長、牧野 昌子 副会長、大成 哲雄 委員、
小川 早苗 委員、山口 恵理子 委員、羽村 太雅 委員、
星野 健一 委員、上野 真一 委員
（欠席）坂野 喜隆 委員
《傍聴者》 0名

1 開 会

※欠席者報告・委員定数確認、配布資料確認、諮問読み上げ

2 協働のまちづくり協議会 会長挨拶

3 議題

（1）令和8年度市民活動助成事業募集要項について

- ・募集要項の内容を説明した。
- ・昨年度の募集要項との変更点を説明した。

<主な変更点>

- 応募に必要な書類の記入例を更新した。
- 提出書類の様式に事業従事者数を記入する欄を追記した。

（2）協働事業一次選考の事前説明について

- ・次回第4回協議会で行う令和8年度実施分協働事業に係る第一次選考について、審査基準等を説明した。
- ・協働事業第一次選考（第4回松戸市協働のまちづくり協議会）を非公開で行うことを決定した。

（3）第4次松戸市協働推進計画 中間見直しについて

- ・これまでの経過や今後のスケジュール、計画前期の進捗評価と成果及び課題、見直しの方向性について説明した。

<中間見直しの方向性>

- 策定に際し、本計画の骨格となる「基本理念」「基本目標」等を維持し、8年計画として定めた現計画を基本的に継続する。
- 進捗評価と成果及び課題を踏まえ、個別施策等の事業実施計画を見直すことにより、後期4年間に於いて更なる計画推進を図る内容とする。
- 事業実施計画は、松戸市総合計画や各分野での個別計画等との整合性を再度図り、協

働のまちづくりの観点から施策を再整理する。

- 評価指標である「行動目標」「成果目標」については、必要に応じて目標値の修正や新たな指標の追加を検討する。

＜委員からのご意見＞

- 行動目標とか成果目標のそれぞれに手法を立てて、協働のまちづくりに繋がるように、PDCAマネジメントサイクルをまわしていくという姿勢はよい。
- 市民活動サポートセンターの役割がやはり重要で、相談対応や講座などはもっと人が来易い場所で実施できるとよいのではないかな。
- 松戸市は人口が増えているが、松戸市民歴が浅い方は市民活動に参加するのは時間がかかるのではないかなと思う。松戸市民歴の長い方・浅い方と市民活動参加の関係や、人の流動性みたいな情報がもし分かれば、対策が立て易いのではないかな。
- 例えば、協働事業提案制度以外にも松戸市が協働を実施している事業は沢山ある。協働のまちづくりを網の目でどうやって進めていくのが大切である。

（４）市民公募委員の選考について

- ・各委員の事前採点結果について、審議会等の委員の選任等に関する指針等を考慮し、合議により総合的に選考を行った。応募は８名であった。
- ・選考した結果、応募者番号２、３を選考することとなった。

４ 閉会